



利府西中職場体験（11/14～18）

県民の森 だより 12月号 2016

発行

宮城県 県民の森管理事務所 TEL&FAX 022-255-8801

〒981-0121 宮城県宮城郡利府町神谷沢字菅野沢41

（指定管理者）特定非営利活動法人 宮城県森林インストラクター協会

年末年始休園のお知らせ： 県民の森は 12月 29日（木）～2017年 1月 3日（火）まで、年末年始休園となります。今年もたくさんのご利用ありがとうございました。職員一同感謝申し上げます。

今年もご来園ありがとうございました 職員よりごあいさつ



3月 21日にリニューアルオープンしました。草本の芽吹きが進むにつれ、館内を利用される方々が日増し多くなり、明るくなった館内で多様にくつろいでいただく様を目にすることができ、大変嬉しく思います。特に週末は、家族連れの方々で更に賑やかさを増しています。

これからもいろいろ工夫し、皆様方に喜んでいただけるよう職員一同取り組みますので、新年もよろしくお願ひいたします。（所長：蜂谷仁）



身近にある竹を利用して楽しんで頂こうと「竹クラフト講座」を開催しております。毎回たくさんの参加申込があり嬉しい反面、参加できなかった方々には申し訳なく思っております。来年も継続して親も子も竹に親しみ、喜んで頂ける企画で皆様をお待ちしております。本年のご来園ありがとうございました。（次長：半田誠太郎）

管理サポーター



高垣 至



原 恒夫



及川信彦



高橋孝紀



森谷清一



小梁川薫



石井 徹



壱井良和



萱場淳治



佐々木健一



浅野幸徳

県民の森名木紹介 vol.25 イロハモミジ

県民の森での秋の彩はこのモミジが主役ですが、高森山のイロハモミジも見応えがあります。昭和初期に桜と共に植えられたというこの木は、いずれも立派な大木に成長し、城跡の秋の景観を見事に演出しています。

写真は東郭の「とうはつの森」付近の一本ですが、びっしりと葉を繁らせた樹高 15メートルはありそうな立派な一本です。（元管理サポーター：工藤潔）



今月の

けんみんのもり写真館

スタッフが見つけたせんのひとコマ



ツチグリ（菌類 担子菌門）
土東



マサキ（ニシキギ科）
柘木・正木



モズ（モズ科）写真はオス
百舌



コゲラ（キツツキ科）
小啄木鳥

若いうちは黒褐色の堅い球体ですが、成熟すると厚い外皮が星形に裂けて反り返ります。外皮は乾くと再び閉じて球状になり、風に吹かれて地上を転がって移動します。湿気を帯びると、再び星形に開くことから、「晴天の旅行者」とも呼ばれるそうです。（駒野）

果実が丁度裂け始めの姿です。果実は球形で、美しく熟し 4 つに裂けて中から橙赤色の仮種皮に包まれた種が落ちずにぶら下がります。名前は、葉が常緑なので、真青木（まさおき）からの転訛説がありますが、はっきりしないようです。（駒野）

全長 20cmほどでヤマガラなどよりも一回り大きく、黒い過眼線と翼の白い斑がオスの特徴です。動物食で、タカのように鋭いくちばしで昆虫やカエルなどを捕られます。余った獲物は枝に刺し「はやにえ」という保存食を作ります。（入岡）

日本に分布するキツツキ類のうち、一番小さくかわいらしいキツツキです（全長 15cm）。背や翼の黒いしま模様が特徴で、普段は濁った声で「ギイ」と鳴きます。冬時期はシジュウカラなどのカラ類、エナガなどと一緒に混群となります。（入岡）

イベントのスケジュールなどは裏面「12月・1月のイベント情報」をご覧下さい

入園料：無料

利用時間：4月～10月／9時～16時 30分

11月～3月／9時～16時

mini
もみーまんが

出不精？
でぶ症？

